

日本一急斜面を走る 箱根登山鉄道新聞

発行日 2017.8.25
発行所 箱根国際小学校
4年1組
鈴木 ゆわ

旅のきっぷ



箱根には名所がいっぱい

深沢井 賤天

塔ノ沢駅上りホームにある銭洗弁天

4つの杜からなり金運・良縁・芸事などに福徳があると一言わさっています

塔ノ沢温泉



強羅温泉

豊吉田の源泉
別荘地として栄えました

強羅

早雲山
公園下
公園上
中強羅
上強羅
早雲山

箱根湯本

北条家歴代の菩提所です
湯本温泉

塔ノ沢

スイッチバックが行われる駅

大平台

運転士と車しよが入れ替わります
出山信号場・上大平台駅でもスイッチバックを行います

小涌谷

千条の滝

山岩肌をつたって水が流れ落ちるさまがいく冬木の糸のように見えることから「千条の滝」と呼ばれるようになりました

蓬菜園

小涌谷温泉

スイッチバックとは

険しい斜面を登り降りするために進行方向を変えながらジグザグに運行すること。
距離 六キロメートル 高低差 三百四十一メートル
の行程を二回のスイッチバックを行いつつ進んでいきます。

箱根登山電車の特徴



箱根登山鉄道は大正八年（一九一九年）に開通したわが国唯一の本格的な山岳鉄道です。
鉄道を造る時に自然の景観をそとねることを怠りように多くの配慮がされたようです。

あとがき

この新聞を作成するために初めて登山電車に乗りました。わたしは一番古いタイプの車両に乗りこることができました。この車両はクローラーが無いため窓が開いたまま走るので、箱根の自然を身近に感じることができました。箱根に行かれる時はぜひ登山電車の古い車両に乗りこてください。